

競 技 上 の 注 意

1 選手の集合時間

試合開始予定時刻の30分前までか、前の試合4回終了時までには当該球場に集合すること。
試合開始時間になっても会場に来ないチームは棄権とする。

2 打順表の記入と提出

- (1) 打順表は、大会本部で配付したものを使用すること。
- (2) 主将は、試合開始予定時刻の30分前または前の試合4回終了時に、打順表（5枚1組）に必要事項（含む控え選手）を記入し、当該球場本部に提出のこと。
（「ふりがな」は必ずつける。）
- (3) 相手チーム打順表は、審判員・記録員の照合確認の上審判員より受け取ること。

3 攻守順の決定

打順表提出時に審判員立会いのもと「コイントス」によって決定する。
「コイン」の表裏の選択権は、先着（打順表持参時）チームに優先権を与える。

4 競技者席

- (1) ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- (2) ベンチには、予め登録されたメンバーで、監督・コーチ・打順表に記載された選手・スコアラー以外は入ることができない。

5 競技用具

- (1) 試合球は、（公益社団法人）日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし、主催者側が準備する。
エルダー（ナガセケンコー（株））・エルデスト（内外ゴム（株））
- (2) 規定外及び危険と認められたバット・ヘルメットは試合終了まで、主催者側が当該球場で預かる。試合終了後、受け取ること。
- (3) 捕手は、捕手用ヘルメット、マスク、プロテクター、レガーズを着用すること。

5 フィルディング

球場に入ることが許されたメンバーで行わなければならない。
後攻チームより、5分間（終了1分前通告）とするが、大会運営の関係で短縮する場合もある。

7 競技規則

2015年度（平成27年度）（公益財団法人）日本ソフトボール協会制定のオフィシャルソフトボールルールによる。

8 抗議

審判員の判断に基づく判定に対しては抗議できない。
ただし、ルール上の疑義については、監督に限りこれを正すことができる。

9 その他

試合開始予定時刻等は、大会運営の状況により変更する場合もあるので、大会本部からの連絡に注意すること。